

第七十三回
帝國議會
貴族院

陸上交通事業調整法案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十三年三月十九日(土曜日)午前十時
十分開會

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ只今

カラ引續キマシテ委員會ヲ開會致シマス

○子爵會我祐邦君 私ハ甚ダ勝手デゴザイ

マスルガ、モウ一ツ委員會ガゴザイマスノ

デ、先ニ御質問サセテ戴キマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) ドウゾ……

○子爵會我祐邦君 法文ノ方ニ付テマダ詳

シク調べタ譯デハゴザイマセスガ、一二氣

ノ付キマシタコトヲ伺ヒタイト思ヒマス、

第二條ノ第一號ニゴザイマス「會社ノ合併

又ハ設立」ト云フ時分ニ、此ノ資本増加ト

云フヤウナコトヲ矢張り御認メニナル必要

ガ、御書入レニナル必要ハナイノデアラウ

カト思フ、此ノ場合、又此ノ必要ニ付キマ

シテ説明スルト長クナリマスカラ、暫クア

トニ廻シマシテ、此ノ法文ニ付テ見マスル

ト、會社ノ解散、第六條デゴザイマスガ、

解散ト云フコトガゴザイマスルガ、解散ニ

伴フ所ノ、普通ノ法ニアリマス清算ト云フ

コトニ付テハ、何ニモゴザイマセスガ、是

ハ又全ク御入レニナラズニ置イテ宜シイモ

ノデアリマスヤ否ヤト云フコトヲ先ニ伺ヒ

マシテ、又アトカラ質問ヲ續ケサシテ戴キ
タイト思ヒマス

○政府委員(鈴木清秀君) 第二條ニ増資ガ

入ッテ居リマセスガ、多分増資ニ關スル御質

問ハ、合併ニ依ラズシテ、即チ會社ヲ併合

スル場合ニ於テノ御考カラ御質問ガアツタ

コトト存ジマスルガサウ云フ場合ニ對シテ

ハ、増資ハ事業ノ讓受ノ場合ニ於キマシテ、

大抵ノ場合ハ増資致シマシテサウシテ讓受

ケテ居リマスノデ、第二號ガアリマスルカ

ラ、増資ノ規定ハ要ラナイモノダト私ハ考

ヘテ居リマス、ソレカラ清算ノ方ノ關係デ

ゴザイマスガ、第六條ニ清算ヲ入レマセス

デシタノハ、清算ハ、解散ヲ致シマシテ其

ノ後ニ於キマスル所ノ清算ハ、所謂商法ニ

清算ノ細カイ規定ガゴザイマスノデ、アレ

デ十分ダト私共ハ考ヘマシタノデ、清算ハ

入レマセスデ、其ノ清算ニ至ル原因デアル

解散ニ付キマシテ監督ヲ十分ニ致シテ居リ

マスレバ、ソレデ差支ナイノデ、アトハ清

算手續ノ問題デアリマスルカラ、一般法ニ

依ッテ宜シイト考ヘマス

○子爵會我祐邦君 清算ノ場合デゴザイマ

スルト、監督ヲ始終シテ居ルカラシテ、其

ノ會社ガ清算シナケレバナラヌヤウナ立場
ニ遭遇スルヤウナコトガナカラウト云フヤ
ウナ御意見ナンデゴザイマスカ、極ク輕ク
解釋致シマスレバ……

○政府委員(鈴木清秀君) サウデハゴザイ

マセスデ、所謂監督シテ、若シ清算スル場

合デアリマスレバ、監督シテ、清算ヲスル

場合デアリマス……合併ノ場合ニハ所謂

此ノ清算ハ要ラナイノデアリマスガ、或ハ

讓受、或ハ場合ニ依リマシテ命令的ノ清算

事務デゴザイマスルガ、是ハ一般ノ法律ニ

於キマスル清算手續ヲスレバ宜シイコトデ

ゴザイマスルカラ、其ノ規定ニ從ッテアレバ

宜イノデ、別ニ此處ニ清算ノ特別ノ規定ヲ

必要トシナイモノト、斯ウ考ヘテ居リマス

○子爵會我祐邦君 此ノ法案ノ如ク所謂交

通整理ト申シマセウカ、交通ト云フコトヲ本

體トシテ御考ニナツタ此ノ法案ニ於キマシテ

ハ、一方カラハ昨日申上ゲマシタヤウニ、第

二條ニゴザイマスル所ノ公益ト云フコトノ本

體ヲ忘レルコトハドウシテモ出來ナイト思フ

ノデアル、ソレデ此ノ市民ノ交通ノコトト云

フヤウナコト、詰リ交通ニ關スルコトノ如

キハ、詰リ市民ヲシテ交通ヲ易カラシメ、

便利ナラシメ、又經濟的ナラシムルト云フ
コトガ本體デ、實際問題トシテ現レテ來ル
モノデアラウト思フ、ソレデ東京市ノ例ニ

藉リテ申シマスレバ、東京市ノ如キ大キナ

面積ニ於テ、其ノ東京市ノ有ッテ居リマス

ル所ノ路面ヲ利用シ、又東京市ノ中ニ色々

ナ特權ヲ有ッ所ノ會社或ハ公營デアリマス

カ、サウ云フモノガ出來マシタ曉ニハ、ド

ウシテモ是ハ交通ノ整理其ノモノニ依リマ

シテ、ドウシテモ此ノ東京市ナラ東京市ト

云フヤウナモノノ本體ト云フコトヲ忘レル

コトハ出來ナイダラウト思フ、而シテ現今

ニ於キマスル所ノ、此處ニ書イタモノガゴ

ザイマシタガ、之ニ依リマスルト、東京市

ヲ除キマシタ所ノ日本ノ五大都市ニ付テ見

マスルニ、名古屋市ノ如キ、其ノ他大キナ

モノハ、總テ今日デハマダ市營ノ傾向ヲ迪ッ

テ居ルノデアリマス、電車ノ如キ、或ハ

「バス」ノ如キ……、而シテ東京市ハ過去ニ

於テ色々ノ問題モ起シ色々ナ事モゴザイマ

シタ、ケレドモ東京市ノ公營ト云フコトデ

アリマセウカ、市營ト云フコトデアリマセ

ウカ、ソレ等ニ付テハ、此ノ法案ハ公營ヲ

イデニナライヤウデゴザイマスガ、是ハ何處カニゴザイマスノデゴザイマセウカ、或ハ私ノ見損ヒカモ知レマセスガ、例ヘバ第二條ノ第一號ニ「會社ノ合併又ハ設立」ト云フコトガアリマス、會社ノ合併ト云フヤウナ時分ニ、事業ノ合併ト云フヤウナコトハ見當ラナイヤウデゴザイマスガ、總テノ場合會社其ノモノノヤウナ風ニシカ見エマセスガ、ソレヲ何處カニ見出スコトガ出來マスノデゴザイマセウカ、此ノ法文ノ中デ……

○政府委員(鈴木清秀君) ソレデハ御説明申上ゲマスルガ、第二條ニ於キマシテ「讓受又ハ讓渡」ト云フ場合ニ於キマシテ、公共團體ガ讓受ケル場合ニ於キマシテハ、是ハ公營所謂東京市營デヤッテ行ケルノデアリマシテ、所謂第二條ノ第二號ハ公營ノ場合ヲ含シテ居ルノデアリマス、ソレカラ第四號ノ「管理ノ委託又ハ受託」ト言ヒマスカラ、之ヲ例ヘテ申シマスレバ、地下鐵ノ經營ヲ東京市ガ受託ヲシテ經營ヲ致シマスル場合ニ於キマシテハ、第四ニ依ッテ出來ルノデアリマス、ソレカラ少シ違ヒマスルガ、若シモ民間ト共同シテヤラウト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、「會社ノ合併」ハ是ハ會社同志ノ合併デナケレバ出來マセスガ、「設

立」スル場合ニ於キマシテハ、公共團體ガ發起人ニナッテ、ソレカラ會社トシテ設立スルコトガ出來ルノデアリマスカラ、此ノ設立ヲ入レマシタノハ、寧ロ公共團體ノ爲ニ入レタノデゴザイマス、ソレカラ共同經營モ、會社ト市營トガ共同シテ、サウシテ公益的使命ノ交通機關ヲ果ス、斯ウ云フコトガ出來マスノデ、第三號ニ「事業ノ共同經營」ト云フモノヲ入レタノデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ第一條ノ第一號カラ第八號迄ニ於キマシテ、會社ノ合併ノコトハ別デゴザイマスルガ、他ハ公私共ニ能ク働キ得ル規定ダト考ヘテ居リマス

○丸山鶴吉君 只今ノ會我子爵ノ御質問ニ關聯致スノデアリマスガ、公共團體ノ場合ヲ豫想サレルト云フコトハ、後ノ規定ニアリマス公共團體ノ吏員ガ重役ニナリ得ル規定ガアリマスノデ豫想致シテ居リマス、只今ノ御説明デ、若シ公營ヲ致サウト云フコトニナレバ「事業ノ讓受又ハ讓渡」ノ第二號デ出來ルンダト云フ話デゴザイマスガ、例ヘバ東京市ニシマシテモ大阪市ニシマシテモ、其處デ交通事業ニ從事シテ居リマス諸般ノ會社ヲ讓受ケルト云フヤウナコトハ、非常ニ大キナ問題デアルト思フノデアリマスガ、會社ノ合併又ハ設立ハ勸告シカシナ

イノデアリマシテ、二號以下ハ命令ヲスルコトガ出來ルノデアリマスガ、隨分是ハ公營ノ場合ニ、命令ニ依ッテ會社ヲ讓受ケルト云フヤウナコトヲシマスコトハ、公共團體トシテハ非常ニ便利デアリマスガ、サウ云フ點ヲ考ヘテ見マスト、第一號ト第二號ハ非常ナ懸隔ヲ生ズルノデスガ、其ノ點ニ對シテハドウ云フ風ナ御考ニナッテ居リマスカ

○政府委員(鈴木清秀君) 先程申上ゲマシタ如ク、第一號ニ於キマシテモ、公共團體ト民間ノ事業トガ一致協同的ニ公益的ノ事業ヲ起サウト思ヒマスル場合ニ於キマシテ、會社ヲ設立スル時ニ於キマシテハ勸告致スノデゴザイマシテ、公共團體ニ於キマシテモ勸告ノ場合ガ生ジ得ルノデアリマス、ソレカラ第二ニ勿論讓受ノ場合ニ於テハ命令デゴザイマスガ、是ハ公共團體ノ場合ニモ、所謂民間ノ會社ノ場合ニ於キマシテモ、同ジク命令スルノデアリマシテ、唯我々ト致シマシテハ、出來得ベクンバ第一號モ目的ヲ達スル上ニ於テハ命令シ得ラレバ結構デゴザイマスルガ、ソレノ方ガ望マシイト思フノデアリマスガ、現在ノ法制ノ建前上、合併ヤ新設ヲシタ立法例モゴザイマセスシ、又種々ノ法律上ノ難點ガアルカラ勸告

ニ止メタ、又實際公共團體ニ對シテ讓受ヤ讓渡ノ命令ヲ出ス場合ニ於キマシテモ、調整委員會ハ固ヨリ、種々ノ方法ニ依リマシテ、公共團體ノ意嚮ト云フモノヲ忖度シ或ハ聽取シ得ル機會ガ多カラウト思ヒマス、別ニ我々ハ差支ナイモノデアラウト思ヒマス

○丸山鶴吉君 私ガ御尋ネヲ致シマシタノハサウ云フ點デハナイノデアリマシテ、例ヘバ東京市ガ、東京市ノ關係ノアル交通事業ヲ統制ヲシテ、之ヲ市營、公營ニ依ッテ經營シヨウト云フコトニナリマス、今申シマスヤウニ第二號ニ依ル外途ハナイノデアリマス、勿論東京市ガ東京市ノ電車ナリ「バス」ナリヲ提供ヲシテ、他ノ會社ト協同シテ別ノ會社ヲ作リマス時ニハ、第一號ノ設立ニ入ルコトモ能ク存ジテ居ルノデアリマス、併シ東京市ガ市營トシテ全部ヲ經營シテ行カウト云フコトニナリマスレバ、二號ノ規定ニ依ルコトニナルノデアリマス、サウシマス今既存ノ東京市ニ關係ノアル交通事業ト云フモノハ、相當ノ資本、相當ノ財力ヲ持ッテ居ルモノガアルノデアリマスカ、サウ云フモノハ矢張り二號ノ命令ニ依ッテ東京市ニ讓渡スコトヲシテ下サル御決心デアリマセウカ、サウ云フコトニナリマス

ト、第一ノ會社ノ合併ト云フコトハ勸告シカ出來ナイ、公共團體トシテハ非常ニ都合ガ宜イノデアリマスガ、會社側トシテハ東京市ニ讓渡セト斯ウ云フ命令ヲ……勿論ソレハ交通事業調整委員會ノ議ヲ御經ニナルノデゴザイマスケレドモ、サウ云フ御積リデアラウカ、何ダカ第一號ト第二號ガ非常ニ權衡ヲ失スルヤウナ感ジヲ持ツノデアリマスガ、其ノ邊ヲ伺ッテ居ルノデアリマス

○政府委員(勝田永吉君) 丸山サシノ御述

ニナリマシタコトハ誠ニ御尤ノヤウニ考ヘルノデアリマス、唯此ノ法律ヲ制定致シマスル場合ノ經緯ヲ率直ニ申上ゲマスレバ、先程政府委員カラ答辯致シマシタ通り、會社ノ合併又ハ設立ハ、現在ノ法規ノ建前カラ申シマシテ色々困難、ト申スヨリモ寧ロ不可能デアルト云フヤウナ事情ガアリマシタノデ、已ムヲ得ズ勸告ニ致シマシタノデアリマス、實際事業ノ性質カラ考ヘレバ、合併又ハ設立ノ方が事實ニ於テヤリ宜イノデアリマス、事業ノ讓渡又ハ讓受ト云フヤウナコトハ、小サイ財産ヲ買フトカ、賣ルトカ云フコトデアリマスレバ、是ハ樂デゴザイマセウガ、今御示シニタツヤウニ大キナ企業ヲ買フトカ賣ルト云フヤウナコトニ付テ申シマス、財産上ノ色々面倒ナ問題モ事實上發

生スルシ、ナカノムツカシイノデアリマシガ、法律ノ建前ト致シマシテハ、此ノ讓受、讓渡ハ法律上可能デアアル、合併又ハ設立ハ現在ノ方針ニ於テ困難ト云フヨリモ寧ロ不可能ニ近イ、斯ウ云フ所カラ一ハ勸告、二ハ命令、斯ウ云フコトニシタノデアリマス、ソレ以外ニ大シタ理由ハナイノデアリマス、サウ云フ意味デ御考ヲ願ヒマスレバ、大體趣旨ノ存スル所ハ御諒解出來得ルト思ヒマス

○丸山鶴吉君 大體御趣旨ハ了解致シマシ

タガ、現在政府ニ於カレマシテハ、成ルベク大都市ノ交通機關ト云フモノハ公營デヤルコトガ望マシイコトニ御考ニナッテ居リマスカ、或ハ私設ノ經營デヤルコトガ望マシイコトト御考ニナッテ居リマスカ、其ノ點ニ付テ政府ノ御考ヲ明瞭ニ承ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(中島知久平君) 其ノ點ハ政府

トシテハ全ク白紙デ臨ミタイト考ヘテ居リマス、豫メ公營デスルト云フコトニナリマス、此ノ法律ノ解釋若シクハ運用ニ色々無理ガ來ラウト思ヒマス、又私營ト決メテ置イテ色々無理ガアラウト思ヒマス、全ク白紙デ臨ミマシテ、其ノ地域々々ノ種々ノ情勢ヲ統合シテ、調整委員會ノ各方面ノ

衆智ニ依ッテ最善ノ方法ニ依リタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○丸山鶴吉君 鐵道大臣ノ御答辯デ大體御

心持ハ拜承シタノデアリマスガ、内務省關係ノ御意嚮ヲ承リタイノデアリマスガ、現在モ交通機關ガ公益上非常ニ重要ナ性質ヲ持ッテ居ル立場カラ、全國ノ各都市デモ、多クハ其ノ交通機關ノ主要ナ部分ト云フモノハ公營主義ヲ採リ來ッテ居ルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ間ニ色々私設ノ會社ガ對立ヲ致シマシテ、混亂ヲ致シテ居ル、ソレガ此ノ交通調整法案ノ提出サレル所以ニナリマシタノデアリマスガ、可ナリ多クノ部分ト云フモノハ、今迄公營主義ヲ御採リニナッテ居ッタノデアリマスガ、内務省ニ於カレマシテモ、必ズシモ從來ノ公營主義ヲ採ラナイデ宜イ、事情ニ依ッテハ矢張り民間會社ノ私營主義デヤッテ宜イ、斯ウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルノデゴザイマセウカ、殊ニ地方市町村ノ監督上ノ責任ノアル内務省側ノ一ツ御意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(勝田永吉君) 交通事業ノ本質

カラ申シマシテ、是ガ公營デヤラレルコトガ結構デアルト云フコトニ付キマシテハ、恐ラク何人モ御異論ナカラウト、斯様ニ考ヘルノデアリマス、唯ハ理窟デアリ、抽

象論デゴザイマシテ、諸現實ノ問題トシマシテ、此ノ交通ヲ調整スルト云フ場合ニナリマス、其ノ具體的ノ事實ヲ捉ヘマシテ、先程鐵道大臣ガ仰シヤイマシタ通り、最モ適當ナ方法ニ依ッテ處理セラレルモノデアル、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、衆議院ノ委員會ニ於キマシテモ御同様ノ御質問ガアリマシタ時ニ、私モ考ヘタノデアリマスガ、其ノ時ニハ、例ヘバ大阪市ノ例ヲ引カレテ御質問ガアリマシタ、大阪市ハ現在交通ノ大部分ハ市營デヤッテ居ルガ、何モ支障ガナイ、斯様ナコトハ一體ドウナルデゴザイマスカタ云フ質問ガアリマシタ際ニ、私ハ所様ニ御答ヘシタノデアリマス、現在ノ大阪市ノ例ヲ以テ御質問ニナレバ、大阪市ガアレダケノ交通ヲ公營ト申シマスカ、市營ト申シマスカ、ヤッテ居リマスル場合ニ於キマシテ、此ノ大阪市ノ交通ノ調整ヲドウ云フ風ニスルカタ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、其ノ事實ハ十分ニ考慮セラルベキモノデアル、斯様ニ考ヘテ居リマス、斯ウ云フ答辯ヲシタノデアリマスガ、大體此ノ邊ノ所デ内務省ノ氣持ハ御了解下サルコトガ出來ヨウカト思フノデアリマス、現實ノ問題ト致シマシテハ、先程大藏大臣モ仰シヤッタ通り最モ適切ナル、又可能性ノアル

方法デヤラナケレバナラスノデヤナイカ、
斯様ニ考ヘテ居リマス

○丸山鶴吉君 大體了承致シマシタガ、内務省側ニ於キマシテハ、交通事業ト云フモノノ性質ニ鑑ミテ、原則トシテ公營主義ト云フモノヲ拋棄ナサツタノデハナイ、斯ウ了承シテ差支ゴザイマセヌカ

○政府委員(勝田永吉君) 大體其ノ邊ノ所デ結構ドラウト思ヒマス

○丸山鶴吉君 ソレデ宜シウゴザイマス

○男爵大藏公望君 チョット今ノ問題ニ關聯シテ内務省側ノ御意見ヲ御尋ネ致シタイ、只今原則トシテ公營ヲ希望スルト云フ御話デアリマシタガ、ソレハ公營ト云フノハドウ云フ意味デアリマスカ、私共考ヘテ居リマス所ニ依リマスと云フト、所有ト經營トハ全ク別ダト思フ、公營ト云フコトノ中ニハ二ツノ部分ガアル、公有デアッテ之ヲ民營ニ移スト云フ場合ト、公有デアッテ之ヲ公營スルト云フ場合ト、此ノ二ツノ場合ガアルト思ヒマス、此ノ問題ヲ唯公營々々ト仰シヤルト、ドッチノ場合ヲ仰シヤルノカ、チヨトハッキリシナイト思フノデアリマスガ、現在ノ狀態ニ於キマシテハ、私共ノ見ル所デハ公有ハ非常ニ結構デアリマスガ、公營ハ必ズシモ事業ノ目的ヲ本當ニ達シテ居ラス、

私共ハ大體ニ斯カル交通機關ト云フモノガ公有デアリ、ソレニ對シ公共團體若シクハ市等ガ、絕對ノ力ヲ以テ其ノ建設ヲ定メ若シクハ利益ヲ處分スル、若シクハ順序ヲ決メ、誠ニ贊成デアリマスガ、皆テ經營ニナリマスと云フト、多クノ場合市自身ガ經營スルヨリハ民間ノ鐵道事業ヲヤッテ居ル人ノ方ガ遙カニ成績ヲ舉ゲテ居ル、ドウシテモ市ノ經營ト云フモノハ、謂ハバオ役所式ニナリ勝チダト云フコトノ傾キガ多イノデアリマス、東京市ニ於キマシテモ恐ラク東京市「バス」ト青「バス」ノ成績ノ比較、殊ニ大阪市ノ如キハ市營「バス」ト青「バス」ト比較致シマスルト格段ノ相違ガアル、ツク、民間ノ人々ガ經營スルコトガ、公ノ團體若シクハ國家ニ依ッテ經營サレルヨリハ、企業的ノ經營ニ付テハ遙カニ優秀ナ成績ヲ舉ゲテ居ルト云フコトヲ見セラレルノデアリマス、私共ハドコカソコニ兩者ノ點ニ、兩方ノ良イ所ヲ採ッテヤルト云フ點ガアルノデハナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此ノ結論ヲ今御尋ネスルノデゴザイマセヌガ、只今ノ御話ノヤウニ一概ニ公營々々ト云フ御話ニナリマスと云フト、又今ノ次官ノ御話ノヤウニ誰シモ公營ノ方ガ良イコトハ疑ナイト考ヘテ居ルンダト云フ風ニ御話ニナ

リマスと、只今申シタヤウナ公營ナラバ、私共ハ次官ノ御意見ト全然違ツタ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、公營必ズシモ良イモノデハナイ、併シ公有ハ勿論私共贊成デアアルガ、其ノ經營ニ至リマシテハ研究ノ餘地ガ十分ニアルト云フ考ヲ有ッテ居リマスノデ、チョット今ノ説明ニ誤解ガ生ジ易イノデハナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、私此ノ點ニ付キマシテハ、幾多ノ人ガ色々ノ議論ヲシテ居リマスシ、又今後色々檢討サレナケレバナラス問題デアアルノデ、此處デ直チニ御意見ヲ拜承シヨウト云フコトハ申シマセヌガ、唯簡單ニ公營ト仰シヤルコトニ付テハ非常ニ誤解ガ生ジ易イ、又今御話ノヤウニ公營ニ對シテハ誰シモ異存ガナイノダト云フヤウナ御話ニ對シマシテハ、私共解剖シテ考ヘルト多大ノ異議ガアルト云フダケヲ申上ゲテ置キタイ、斯ウ考ヘマス

○政府委員(勝田永吉君) 補足致シマス意味ニ於テ御答ヘ申上ゲマス、私ガ、公營ガ交通事業ト云フヤウナ性質カラ言ッテ宜イノデヤナイカト申シマシタノハ、外ノ條件ハ全部抜キニシテシマツテ、唯仕事ノ性質ダケヲ見テ御答ヘ申上ゲタノデアリマス、大藏男爵ノ、從來ノ實例ニ徴シテ公營必ズシモ良クナイト仰シヤルコトハ、從來ノ實例ノ具體的ノ仕事トシテ現レテ居ル所ニ依ッテハ、或ハサウ云フ御判斷ガ適切デアツカモ知リマセヌ、併シナガラハハ公營ガ惡イカ私營ガ良イトカ云フ問題デナクシテ、公營ヲシマスル場合ニ、其ノ局ニ當ル人ノ心掛カラ來ル問題デハナイカ、人カラ來ル問題デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレルノデアリマス、ソコデ公營ガ宜イカラト云ッテ、オ役所式ニヤラナケレバ公營ニナラナイト云フヤウナ窮屈ナ考デナクテ、公營ヤリマス場合ニ於キマシテモ、其ノ職ニ當ル人ガ、從來ノ仕事ノヤウナ官僚式デナクテ、モウ少シシグダケタ、モウ少シ實際的ノ仕事ヲヤルト云フコトニナレバ、公營ノ仕事必ズシモ效果ガ舉ラヌデハナイト云フ風ニ考ヘラレルノデアリマス、是ハヤリ方ノ問題デ、公營ガ良イトカ、私營ガ宜イトカ云フコトヲ容易ニ極メラレル問題デナイ、斯様ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○男爵大藏公望君 其ノ通りデアリマス、其ノ通りデアリマシテ、公營ガ良イトモ限ラスガ、私營ガ宜イトモ限ラス、是ハ相當研究ヲ要スルモノデアアル、一概ニ公營ガ良イト云フコトニハ限ラスト云フコトヲ申シタノデ、併シナガラ市其ノ他ノ公共團體ガ所有シテ其ノ方針ヲ定メ、其ノ實權ヲ握リ、

其ノ仕事ヲシテ公共的ニ働カシメルト云フコトハ、是ハ論ハナイノデアリマス、唯經營ニ關シマシテハ、ドツチガ宜イカト云フコトハ是ハ又一概ニ御論斷ナサルノハ早イト云フコトデ、從テ私ノ申上ダタノハ誤解デアッタナント云フコトデアリマスカラ、一言付加ヘタ次第デアリマス

○政府委員(勝田永吉君) 議論ニナルヤウデ恐レ入リマスガ、一言申上ゲマスガ、大藏男爵ノ、公有ハ斯ウ云フ仕事ノ性質カラ言ッテ無論宜インダ、ソレハ經營ガイケナインダ、斯ウ云フコトデアリマスノデ、サウナッテ來ルト、公有ガ宜イト云フコトニナッテ來マスルト、公有財産ヲ運營致シマスモノハ公共團體デアルト云フコトハ、是ハ寧ろ常態デアッテ、寧ろ公有デアッテ民營ニスルト云フコトガ變態デハナイカ、斯様ニ私ハ、甚ダ獨斷デ恐レ入リマスガサウ考ヘテ居リマス、ソレハ即チ公營、局ニ當ル人ガ惡イカラ、公有ハ宜イケレドモ公營ハ議論ガアル、斯ウ云フコトデ結局財産運用ノ任ニ當ル人ノ問題ニナッテ來ルノデアリマスカラ、私ハ公有ガ原則トシテ宜イト云フ御考デアレバ、當然ノ流レトシテ公營ヲ排斥スルト云フ結論ニハナラナイ、寧ろ公有財産ヲ公營スルト云フコトガ建前デハナイカ、斯様ニ考ヘ

テ居ルノデアリマス、併シ運用スル人間ガ、ドウモ役人トカ吏員デハウマクイカスト云フコトガ結論ニ極ッテシマッテ、是ハモウ動カスベカラザル原則デアルト云フコトニナッテ來ルト、是ハ又議論ハ別個ノ解釋ニナッテ來ルノデアリマスガ、人サヘ替ヘレバ公營デヤレルト云フコトデアレバ、公營ト云フ形ニナッテモ宜イノデハナイカト考ヘマス、其ノコトダケ申上ゲマス

○男爵福原俊九君 チョット今ノ問題ニ關聯シテ……

○委員長(伯爵橋本實斐君) 簡單デスカ……宜シウゴザイマス

○男爵福原俊九君 先程丸山君カラ御質問ガアリマシタ此ノ二條ノ一ト二、是モ私共法律的ノ素養ガ少イカラシテドウモ能ク分リマセヌノデ御尋スルノデスガ、第一回ノ御説明ハ願ヒマシタケレドモ、此ノ事業ハ會社ノ合併、事業ノ讓受、讓渡、全部ノ事業ノ讓受、讓渡ヲドウスル……

○委員長(伯爵橋本實斐君) チョット福原サン、其ノ問題ナラバ只今ノ御議論ノ殘リヲ片付ケテシマヒマシテカラ……

〔男爵大藏公望君發言ノ許可ヲ求ム〕

○委員長(伯爵橋本實斐君) 稍、討論ニ互ルヤウナ嫌ガアリマスノデ、水掛ケニナルト

思ヒマスガ……

○男爵大藏公望君 是以上ハ議論ニ互リマスノデ止メテ置キマスガ、唯公營ト云フコトヲ次官ハ大シテ御研究ニナッテイラッシヤラスノデハナイカト考ヘマシタノデ、甚ダ失禮ナ言ヒ分デアリマスガ、一概ニ公營ガ宜イト云フコトハ私ハ異存ガアリマスト云フコトヲ申上ゲマシタ、實ハ之ニ付キマシテハ相當私ハ詳シイ研究ヲシテ居リマス、若シ御入用デアリマスナラバ市有市營、市有民營、民營民有、公營公有等ノ一ツノノ利害關係ニ付キマシテ、私共研究シマシタモノヲ申上ゲテモ差支ナイト思ヒマスガ、議論ニナリマスカラ差控ヘタイト思ヒマス、唯、皆承服スルダラウ、當然ダラウト仰シヤツタノデ、單ニソレデハ承服出來ナイノダト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○男爵福原俊九君 第二條ノ一ト二ノ關係デアリマス、丸山君ノ御質問ノ、此ノ間ニ非常ニ餘リニ、此ノ勸告ト一方ハ命令ニナッテ居ルガ、其ノ差ガヒドイデヤナイカト云フ御質問ニ對シテノ私ノ御尋ネデスガ、詰リ全部ノ事業ノ讓受、讓渡ト云フコトハ、結局行ク形式ハ違フケレドモ、實質ニ於テハ矢張り會社ガ合併スル形ニナリハセスカト思ヒマス、ソレデ一部ノ事業ノ讓受讓渡ト云フ

コトナラバ、是ハ問題ガアリハセスケレドモ、是ハ全部ノ事業ノ讓受ト云フモノガ入ル、サウスルト此ノ同ジ實質ニ對シテ、一方ハ勸告、一方ハ命令ト云フコトニナルノデ、ソコニ私共ハ矢張り丸山サント同ジヤウナ疑問ヲ持ッテ居リマス、私ハドチラカト云フト、是ハ大體ニ於テ強制シテ統制シヨウ、公益ノ爲ニ強制シヨウト云フノデアリマスカラ、詰リ會社ノ合併設立モ、若シ出來ルナラバ命令シテモ宜イノデヤナイカト云フ氣持ガスルノデアリマス、ソレデ斯ウ云フヤウニ考ヘラレル、詰リ二ノ方ガ働イテ行ッテ結局會社ノ……一ト云フモノガアルカラシテ、寧ろ會社ノ合併ノ勸告ガ有力ニナルト云フヤウナ結果ガ來ルノデヤナイカト思ヒマスガ、其ノ邊ヲモウ少シ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(中島知久平君) 政府委員ニ一ツ……

○政府委員(鈴木清秀君) 合併ヲ勸告致シマシテ、讓渡ヲ命令ニ致シマス理由ニ付テ、今迄ノ經緯ヲ御話申上ゲマスガ、合併ハ、御承知ノ通りニ合併セラレマシタ結果包括的ニ繼承セラレマシテ、吸收合併デアリマスト、吸收セラレル會社ガ消滅シテシマフノデアリマスガ、サウシテ其ノ株主ハ、存續スル會社

ノ株主トナリマスノデ、所謂新シイ危險負擔ヲ持ッテ参加スルコトヲ命令サレコトヲ餘儀ナクサレルノデアリマス、サウ云フコトヲ今ノ建前トシテ取ルノハドウカト云フコトノデ、又先程申上ゲマシタ如ク今迄ニサウ云フ立法例ガゴザイマセヌノデ、差控ヘタノデアリマス、私モ能ク法律論ハ存ジマセヌガ、聞キ及ビマシタ所ヲ申上ゲマシレバ、若シモ命令デ以テ會社ガ合併ガ出來ルコトトシテ、サウスルト價格ノ裁定ヲ致シマシタ場合ニハ、其ノ價格ニ付テ會社ガ不公平ナル、其ノ爲ニ訴訟ヲスルト云フコトヲ認メマシタ際ニ、非常ニ法律上ノ困難ニ逢著スルノデアリマス、合併ノ際ニ於キマスルト、只今申シマシタ如ク吸收セラレル會社ト云フモノハ消滅シテシマヒマスノデ、所謂吸收サレタ所ノ會社ヲ相手取ッテ、裁定ノ價格ニ不服ダトシテ會社ガ訴訟ヲ起シテモ、訴訟ノ相手方ガナイノデアリマス、其ノ爲ニ訴訟ノ相手方トナル範圍ニ於テ、或ハ株主團ト云フヤウナモノヲ新シク認メナケレバナラス、サウ云フヤウナコトニ於キマシテ即チ合併其ノモノノ論理ト矛盾シマス、株式ヲ長イ間不安定ニ置クト云フヤウナ不便ガアリマス、又逆ニ吸收サレル方ノ會社ノ株主社員ニ於キマシテ、アリマシタ場合

ニハ、個々ノモノノ株主ノ、訴訟ヲスル人ヲ新シク認メナケレバナラス、又其ノ訴訟ヲ提起スルモノモ澤山アリマセウカラ、澤山ノ訴訟人ノ併合ト云フモノヲ認メナケレバナラス、又其ノ裁判ノ確定ト云フモノガ訴訟提起者ノ株主ダケデハナクテ、他ノ株主ニ於テモ其ノ效力ガ及ブト云フ新ナ法律ヲ設ケナケレバナラス、又裁定ノ時ト裁判ノ價格裁定ノ時ニ、例ヘバ株ノ割當ヲ一對二ト致シマシテ、判決ガ一對二半或ハ一對一半ト云フ風ナ裁判ノ判決ガアリマシタト致シマスルト、サウスルト裁定ノ時ト判決ノ時トガ、可ナリ斯ウ云フ裁判ハ長年月ニ互ッテ居ルト云フサウ云フ際ニ、判決通りニ株式或株主カラ取ッテ他ノ株主ニ與ヘルト云フコトハ殆ド出來ナイ、所謂修正スルコトガ非常ニ困難デ、ソレガ爲ニハ其ノ判決確定迄ニ株式ノ流通ヲ止メナケレバナラス、サウ云フヤウナ種々ナル難點ガアリマシテ、其ノ上ニ、其ノ合併セラレル所ノ會社ガ一會社デアレバ尙マ宜イノデアリマスガ、ソレガ數會社ヲ合併スルヤウナ場合ニナリマス、斯ウ云フ問題ガ非常ニ複雑ニナル、ソレデアリマスルカラ現在ノ法律建前ト致シマシテ、合併ト云フモノヲ強制的ニ命令ヲ下スコトハ、先程モ困難ダト

言ヒマシタガ、殆ド不可能ダ、斯ウ言ッテモ宜カラウ、斯ウ云フ風ニ我々ハ其ノ専門ノ御方カラ承ッタノデアリマス、處ガ讓受、讓渡ハ金錢ヲ原則ト致シマスノデ、裁判ニ於テモ金錢デアルカラ問題ハナイ、又全部ノ讓受ノ場合ニ於テハ清算シテ所謂會社存續シテ居ル、サウ云フヤウナ關係ニ於キマシテ讓受、讓渡ハ宜イ、而モ金錢デ一應ノ梟ガ付イテ、新シイ危險負擔ヲ生ズルノデナイカラ命令シテモ宜イ、又今迄ノ立法例ニモアリ得ル、斯ウ云フ風ニ承ッテ居ル、況シテ先程申サレマシタ如ク一部讓渡デアリマスレバ、尙更株主總會モ開カナイデモ宜イト云フヤウナコトガアリマスノデ、サウ云フヤウナ譯デ讓受、讓渡ハ命ジテモ差支ナイ、我々ノ氣持トシテハ、先程モ申上ゲマシタ如ク出來レバ合併モ命令シタイノデアリマスルガ、サウ云フヤウナ事情ノ爲ニ、合併、新設ハ之ヲ命令スルコトガ出來マセヌノデ、勸告ニ止メマシタ

○男爵原俊九君 能ク當局ノ才氣持モ、實際法理的ニムツカシイト云フコトモ能ク了承致シマシタガ、例ヘバ會社ガ合併ヲ、大體ヤレル場合ニハ宜イケレドモ、妥協シテヤレル場合ニハ宜イケレドモ、ドウシテモ會社ガ、是ハサウ云フ例ハ少イデセウケレドモ、一ツノ是ハ假定トシテ、公益ノ爲ニ甲ト乙トノ會社ガ合併スルコトガ宜シイ、ソレデソコニ株主トノ價格ノ比較ノ上ニ於テドウシテモ諒解シナイ、合併ヲ承知シナイガ、ドウシテモ合併スルコトガ公益上必要ガアルト云フ場合ニハ、其ノ場合ニハ全部ノ事業ノ讓渡デアリ、一方ハ讓受デアアル、ドチラノ會社ニカ言ヒ付ケル、命令スルト云フコトガ起ル、處ガ今ノヤウナ話ダト、結局會社ノ合併トカ、全部ノ事業ノ讓渡ト云フヤウナコトハ、實際ニ於テヤレナイト云フコトニナリハシナイカ、第二ノコトハ一部ノ事業ノ讓渡ト云フコトニ實際ハナリハシトイカ、其ノ邊ノコトヲモウ少シ伺ヒタイ

○政府委員(鈴木清秀君) 只今合併ノ出來ナイヤウナ場合ニ於テ、第二ノ手段トシテ讓渡、讓受ヲ命ジテモ、ソレハ實際問題トシテ出來ナイデヤナイカト云フ御尋デアラウト思ヒマスガ、ソレハ合併ヲ命ジタ場合ニ於キマシテ、成立シ得ナイヤウナ狀態ノ場合ニ於テ、讓渡、讓受ヲ致シテモナカ、困難ヲ伴フコトダトハ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ法律上命ジ得ラレルコトハ命ズル方法ヲ講ジテ置イタ方ガ、其ノ最初ニ勸告デ行カナイデ命令デ行クト云フ方

法モアリマスノデ、サウ云フヤウニシテ置
イタ方ガ宜シイト思ヒマシテ、法律ノ許ス
範圍ニ於テ我々ハ命令トシタノデアリマス、
合併モ出來得ルナラバ命令トシタイノデア
リマスルガ、先程申シマシタヤウニ、合併
ヲ命令トスルコトハ出來マセヌノデ、出來
得ル範圍ニ於テ命令ノ出來ルヤウニシタイ
ト思ヒマス

○子爵秋田重季君 昨日カラ段々ト伺ッテ、

御質問、又御答辯ヲ伺ッテ居リマス云フ
ト、此ノ合併ト云フコトニ付テ非常ナ困難
ガ段々トハッキリシテ來タヤウニ思フノデ
アリマス、昨日モ大藏男爵カラノ御話デ、
七箇條ノ困難ナ狀況ヲ御話ガアリマシテ、
ナカ／＼各會社ノ利害關係カラ此ノ合併ト
云フコトハ困難デハナイカ、又私モ最初ニ其
ノ點ニ付テ御質問致シタノデアリマスルガ、
先程申シマシタヤウニ、質問應答ヲ伺ッテ
居リマス云フト、益々此ノ會社ノ合併ト
云フコトガ、勸告シテモデスネ、自發的ニ
非常ニ意思ハアツテモ、實際ノ場合ニ於テ非
常ニ困難ガ伴ッテ來ルヤウニ、益々其ノ疑問
ヲ深クスルヤウナ質問應答ガ重ネラレテ居
ルヤウニ私ハ考ヘラレマスノデ、外ノ細カ
イ條項ニ付テハマダ疑問モゴザイマスルケ
レドモ、此ノ根本ノ問題ガ益々困難ノヤウニ

感ゼラレルノデアリマス、デスカラ此ノ調
整法ト云フモノヲ實施サレル場合ニハ、餘
程ノ鐵道省トシテ、或ハ内務省トシテ御決
心ガナケレバ、實施スル上ニ於テ非常ナ困
難ガアラウト思フノデアリマス、サウ云フ
ヤウナ益々其ノ疑ヲ深クスル關係上、尙昨日
大臣カラノ御決心ハ承リマシタケレドモ、
尙一層其ノ御決心ヲ一應承ッテ見タイト思
フノデアリマス

○國務大臣(中島知久平君) 成ルベク問題

ナク進ムコトヲ希望致シテ居ルノデアリマ
スケレドモ、色々ノ事情モアリマスノデ、
御説ノ通り或ハ色々抵抗ニ遭遇スル場合
モナイトモ限ラナイノデアリマスガ、サウ
云フ場合ニハ、昨日モ大藏男爵ニ申上ゲマ
シタ通り、出來ルダケノ努力ヲ致ス積リデ
アリマス

○風間八左衛門君 只今秋田子爵カラノ御

尋ニナリマシタコトデ、私モ此ノ第二條ノ
合併ヲ勸告スルト云フ文字ガ頗ル……文章
ノ上カラ參リマス、或ハ斯ウ云フ風ニ法
律的ニ御書キニナラナケレバ致シ方ガナイ
ノダトハ思ヒマスルノデスガ、昨日來此ノ
問題ニ付テハ皆サンカラ質問應答ガアッタ
譯デアリマスガ、是ハ私ハ斯ウ云フ風ニ解
釋シタラ宜イノデヤナイカト思フノデゴザ

イマスガ、ドウモ合併ハ法律的ニサウ強制
スル譯ニハ行カナイ、併シハドウモ公益
上非常ニ必要ガアツテ、交通統制ノ上カラ
非合併シタ方ガ非常ニ良イノダ、斯ウ御信
ジニナツタ場合ハ、只今申サレタヤウニ合
併ノ方法ニ付テハナカ／＼是ハサウ簡單ニ
行ク譯デヤアリマセヌ、又之ヲ強制的ニ命
令サレテモナカ／＼困難ナコトト思ヒマス
ガ、此ノ第二條ノ第二以下ノ命令事項ニ於
テ、ドウシテモ國家ハ是ガ公益上必要デア
ルト云フナラバ、其ノ部分ノ事業ノ讓渡、
讓受、斯ウ云フ風ナモノヲ假ニ命令ニ取リ
得ルナラバ、其ノ會社ノ……何ト申シマス
カ主タル點ヲ無クスルト云フヤウナコトデ
其ノ會社ノ營業狀態ハ信用ガ惡クナルカ
ラ、斯ウ云フ命令ヲ受ケラレバ、ナニソ
レヨリモ合併ヲシタ方ガ得ダ、斯ウ云フ
デ、自然合併ノ勸告ノ目的ヲ達シ得ルノデ
ヤナカラウカ、サウ云フ意味デアリマス、
文字ハ勸告ト云フ非常ニ曖昧ナヤウナ文字
デハアルガ、矢張り國家公益上ドウシテモ
交通統制ノ上ニ於テ必要ナリト斯ウ御信ジ
ニナツタナラバ、相當強キ合併ヲ即チ勸告、
或ハ言葉ハ惡イカモ知レマセヌガ強要サレ
ルト、斯ウ云フ意味ニ取ッテ、差支ナイカド
ウカ、斯ウ云フコトデアリマス

○國務大臣(中島知久平君) 勿論御説ノ通
リデアリマス、ガ實際問題ト致シマシテ
ハ、調整委員會ニ各方面ノ有力ナ方々ノ御
審議ガアル間ニ於キマシテ、會社ノ方トノ
關係モ色々ノ方法ニ依ッテ其ノ意思モ分ラ
ウト思ヒマスカラ、是ハ勸告ヲシテモ到底
駄目ダト云フヤウナ場合ニハ勸告ヲ發スル
ヤウナコトハナイノデヤナイカ、勸告デ駄
目ナラバ他ノ方法モアルト云フヤウナコト
モ、色々ニ其ノ時ニハ論議サレマセウカラ
矢張り是ハ勸告ノ方ガ會社ノ方モ大體行キ
サウダト云フ場合ガ出ルト思ヒマスカラシ
テ、勸告ガ出タ場合ニハ大體勸告デ納ルノ
デヤナイカ、斯ウ考ヘテ居リマス

○風間八左衛門君 大體只今大臣ノ御説明

デ私ノ考トモ略々一致シテ居ル點デゴザイマ
ス、根本的ナ此ノ勸告ト云フ文字ニ對シマ
スル私ダケハ、少クトモ此ノ程度デ了解ヲ
致シタイト存ジマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ガ

ゴザイマセヌカ

○男爵大藏公望君 チョット昨日私ノ申上

ゲタコトニ對シテ誤解ヲ生ズルトイケマセ
ヌデ、自分ヲチョット辯明サシテ戴キタイト
思ヒマスガ、一路線一營業ト云フコトデア
リマスガ、私ハ絕對ニ一路線一營業主義ヲ

言ウテ居ルノデヤアリマセス、若シモ現在アリマスモノガ非常ニ惡クテ、サウシテソレニ獨占の立場ヲ與ヘテ何デモ彼デモヤラセヨウト云フコトガイケナイノダト、斯カル場合ニハ、無論一路線ニ營業主義モ有リ得ルト云フコトヲ含シテ居ルト御承知ヲ願ヒタイノデ、私ハ何モドレデモ是デモ獨占的性質ヲ與ヘテ欲シイト云フコトノ希望ヲ一ツモ持ッテ居リマセス、鐵道省ノ方ニ於テ然ルベク御詮議願ヒタイ、是ハ大體ニマア一路線一營業主義ガ宜シイガ、ソレハ「サービス」ヲ良クシ、又施設モ良クスルト云フコトノ範圍内ニ於テノ問題デ、現在アルモノガ惡クテ其ノ目的ガ達シナイナラバ、

ドシ、御許シニナッテ然ルベキダト云フ考ヲ持ッテ居リマスコトヲ言明シテ置キマス

○男爵福原俊九君 是ハ又別ナ問題デスガ、今日頂戴シマシタ此ノ參考資料ノ中ニモアルヤウニ、此ノ海上運輸事業……是ハ陸上交通事業ダケレドモ、海上ノ交通事業ノコトハ、是ハ矢張り一緒ニ御考ニナル譯デスカ、此ノ頂戴シタ調書ノ中ノ奥能登錄ト云フノニ、丸中汽船會社ト、省營「バス」ト、ソレカラ鐵道トノ競争ガアリマス、是ハ私共聞イテ居ルノハ餘程前ニ出來タノデ、地方廳デ此ノ汽船會社ヲ勸告デスカ、詰リ頼シ

デサウシテ造ッテ航路デアルヤウデ、大分度々鐵道省ノ方ニ歎願シテ居ル、長イ間シテ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、斯ウ云フ問題ハ矢張り此ノ交通事業調査法ノ時分ニ御考ニナルコトデスカ

○政府委員(鈴木清秀君) 本法ノ適用ヲ受ケマスノハ陸上交通事業ダケデアリマシテ、海上ノ運送ニ付テハ適用ガナイノデアリマス、今日差上ゲマシタ參考書ハ大部分省營「バス」ノ參考書ダト思ヒマス、是ハ省營「バス」ト競争關係ニアリマスノデ、丸中汽船會社ト云フ名前ノ下ニ自動車運輸ヲヤッテ居リマス、ソレデ此處ニ書イテアルノデアリマス

○男爵福原俊九君 サウスルト、汽船ノ方ガ非常ニ引合ハナイヤウニナッタノデ、救済方法トシテ鐵道省ノ方ニ御願シテ居ルト云フヤウナ關係ヲ聞イテ居リマスガ、其ノ實際ノ狀態ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○政府委員(鈴木清秀君) 省營「バス」ノ爲ニ、丸中汽船會社ノ補償ノ請求ニ付キマシテ、鐵道省ニ申請ガアルノデアリマス、併シナガラ話ガ兩方トモ一致致シマセヌノデ、マダ今話ヲ協議シテ進メテ居ル最中デアリマス

○男爵福原俊九君 大體交通機關ガ進歩シ

テ來ルト、其ノ特殊ナ場合ニハ、マア一ツノ例ヲ申シマス、汽船デヤッテ居ッタモノガ、ソコニ鐵道ガカ、リ又省營「バス」ガ出來ルヤウニナレバ、ドウシテモ時間ノ上ニ於テモ自然汽船會社ハ引合ハナイヤウニナルノハ當リ前デ、詰リ生存競争デ、サウ云フ場合ニハ已ムヲ得ナイ結果デ、此ノ會社ノ株主ガ損失スルト云フコトハ、常識的ニ考ヘレバ世

ノ中ノ生存競争ノ結果ト斯ウ考ヘラレマスケレドモ、此ノ丸中汽船ト云フモノハ、最初能登「ア」沿岸ニ交通機關ガナイノデ、地方廳カラシテ特ニ頼シテ、此ノ船價ノ高イ時ニ造ラシテサウシテヤッテ來タガ、サウ云フヤウナ場合ハ、矢張り省營「バス」ヲヤラレルニシテモ考ヘラレテ御ヤリニナルコトト思ヒマスガ、殊ニ斯ウ云フ法令ガ出來レバ、自然一層サウ云フコトハ、當局トシテ唯生存競争ノ結果已ムヲ得ヌト云フヤウナコト

デナシニ、何等カサウ云フ場合ニ於テ補償スルト云フコトモ、是ハ矢張り鐵道省ノ法規ノ上デヤレルコトダラウト思ヒマスガ、ソレガ長ク今日迄續イテ解決出來ナイト云フコトハ大變面白クナイト思ヒマスガ、別ニ之ニ直接シタコトデアリマセヌカラ、是ダケノ希望ダケヲ申シテ置キマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 如何デセウ、

大體マダ御質疑ゴザイマセウカ

○子爵秋田重季君 第二條ノ此ノ調整委員會ニ對スル最初ノ處置デアリマスガ、陸上交通事業ノ健全ナル發達ニ資スル爲陸上交通事業ノ調整ヲ爲サントスルトキハ此ノ委員會ノ意見ヲ徵シ、ト云フヤウニナッテ居リマスガ、實際問題トシテ、最初ニ主務大臣ノ方デ會社ニ色々合併ノ條件或ハ其ノ狀況ヲ勸告シテ、其ノ後ニ相當ノ資料ヲ集メ

ソレカラ委員會ニ掛ケルノダラウト思ヒマス、ガ其ノ點チヨットハッキリ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(鈴木清秀君) 所謂事實行爲トシテ、會社ノ合併或ハ設立ヲ勸メテ置イテサウシテ委員會ニ掛ケルカト云フ御間カト存ジマスガ、ソレハ我々ト致シマシテハ、例ヘバ大體問題ニナルデアラウト思ヒマス

所ノ會社ノ事情デアリマスツカ、或ハ必要トスル材料ヲ非常ニ集メテ置ク考デハ居リマス、併シナガラ委員會ノ前ニ其ノ交渉ヲ開始スルト云フコトハ、ソレハ餘リナイノデハナイカ、唯其ノ氣持ト云フモノヲ付度スルヤウナコトハアリ得ルカモ知レマセヌガ、交渉ハ勿論委員會ノ意見ヲ聽イテカラデナケレバ出來ナイモノデアリマス、併シナガラ材料ヲ蒐集スル程度ノコトハ、其ノ

前ニ、其ノ委員ノ御方ノ御調ニナル御手數ヲ省ク爲ニ十分コチラデシタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○子爵秋田重季君 サウシマス、委員會ニ掛ケタ後ニ於テ合併ヲ勸告シテ、全然合併ノ成立ガ行ハレナイヤウナコトモ多々起ッテ來ルコトニナリマス、サウ云フ風ニ解釋シテ宜シイノデアリマス

○政府委員(鈴木清秀君) 委員會ニ掛ケマシテ、色々御參考ノ資料ヲ差上ゲテ、委員ノ御方ノ衆智ニ依リマシテ、合併及ビ其ノ勸告ハ可能ナリヤ否ヤ、又公益上必要ナリヤ否ヤト云フコトヲ、能ク御審議ヲ願フコトデゴザイマスカラ、大抵委員會ニ於テ合併ヲ御決メ下サイマスシ、主務大臣ガ決定サレル場合ニ於キマシテハ、合併ハ可能ナモノダト我々ハ考ヘテ居リマス

○子爵秋田重季君 先程私ガ心配シタノハ其ノ點ナンデアリマス、主務大臣ガ委員會ヲ招集シテ、サウシテ大體ノ計畫ヲ御説明ニナレバ、昨日大藏男爵ノ御話ノ、所謂主務大臣ガ提案サレタコトハ殆ド異議ナク委員會デハ承認シテシマフト云フヤウナコトガ、今日迄澤山行ハレテ居ルト云フヤウナ御意見ガアリマシタガ、多分サウ云フ風ニナルンデヤナイカト私モ思フノデアリマス、

サウシマス、折角委員會デ決定シテサウシテ合併ヲ行ハントスル際ニ、勸告シテソレガ成立タスト云フヤウナコトモ多々アルト思フノデアリマス、ソレハ先程申上ゲマシタ、段々御質問御答辯ヲ聽イテ居リマスト云フト、非常ニ會社ノ合併ニ困難ナル條件ガ段々複雑ニナッテ來タヤウニ思フノデアリマス、先程モ御答辯ノ中ニ、株主ガ株式ニ對シテ、會社株式ニシテ一或ハ一半ト云フヤウナ場合トカ、或ハ一對二ト云フヤウナコトニナッテ、ドウシテモ各會社ノ意嚮ガ一致シナイ、ト云フヤウナコトガドウモ想像サレルノデアリマス、ソコデ私先程大臣ニ御決心ヲ伺ッテ譯デアリマスケレドモ、精々努力スルト云フ御辯明デアリマスケレドモ、ナカ、唯命令ナラバ率ザ知ラズ勸告デアリマスカラ、會社ガ應ジナイ場合ニハ何トモ致シ方ナイト思フ、大臣ガソレダケノ御決心ハ有ッテ居ルト仰シヤイマスケレドモ、實際問題ニ於テ會社ガ應ジナケレバナカ、出來ナイ話ダラウト思フ、相當ノ時日ト又相當ノ努力ト云フモノヲ相當ニ要スルコトダラウト私ハ思フノデアリマス、デアリマスルカラ、折角委員會デ決メタモノガ不成立ニナルト云フコトニナリマスルト、主務大臣ノ御努力ガ全クゼロニナッテ

シマッテ、サウシテ此ノ法案ノ趣旨ガ何等ノ目的ヲ達セラレナイト云フコトガドウモ起リハシナイカ、又ソレガ多ク起ルダラウト私ハ想像スルノデアリマス、デ此ノ點ニ付テ先程モ御決心ヲ伺ッテ譯ナンデアリマスガ、是ハマア色々見方ニモ依ルコトデアリマスルガ、私ハ其ノ點ヲ非常ニ心配シテ居ル譯ナンデゴザイマス、其ノ點尙一應ノ御考ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(中島知久平君) 此ノ合併トカ或ハ讓渡ト云フヤウナコトハ、是ハナカ、大キナ問題デアリマスルカラシテ、此ノ調整委員會ニ對シテハ、今迄色々委員會ニ於ケルヤウナ工合ニ單純ナ方法デハイカスト思ハレルノデスガ、或ハ今迄ノ委員會ハ、例トシテハ矢張り主務省デ大體ノ案ヲ作リマシテ、委員會ニ掛ケテ、ソレガ直グニ決ルト云フヤウナコトデアリマシタガ、簡單ナモノハサウ云フヤウナ手順ヲ經ル場合モアリマセウガ、ナカ、複雑シタル大キナ問題ニ付テハサウ云フ風デナク、或ハ調整委員會ニ、何等ノ意見ヲ有タズニドウ云フ風ニシタラ宜イカト云フコトカラ御諮リシテ、其ノ委員會ノ色々ノ討議サレタコトヲ土臺トシテ、或ル案ヲ立テテカラ又御決定ヲ願フト云フヤウナコトニモナッテ行カ

ウ、ト云フヤウナコトニモナラウト思フ、サウ云フヤウナコトニナッテ來ル迄ノ間ニハ、勸告ニセヨト云フコトヲ決メル迄ニハ、矢張り勸告ヲスベキ會社ノ意思等モ、色々ノ方面カラ色々ノ方法デ大體ハッキリシテ來ルノデヤナイカ、唯ソレヲ全ク眼中ニ置カズニ行キナリ勸告ヲスルト云フヤウナコトノ場合ニハ、折角勸告シテモ無効ニナル場合モアラウカト思ヒマスガ、大體勸告ヲシテモ、勸告ヲ却ッテ會社ハ望ンデ居ル、讓渡ヲ云フヤウナコトヨリモ合併ヲ望ンデ居ルト云フヤウナコトガハッキリシテ來マシテ、大體調整委員會ノ意見ガ決ルト云フヤウナコトニナッテ居ルノデヤナイカト思ヒマスカラ、勸告シテモ大體濟ムヤウナ場合ニハ勸告デ成功スルコトニナラウト、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○子爵秋田重季君 アトハ議論ニナリマスカラ申上ゲマセウガ、唯一言希望ダケヲ申シテ置キマスガ、先程カラ申シマシタヤウニ、非常ニ、勸告ト云フコトデ實際ノ結果ヲ得ルト云フコトハ、相當ノ御努力ヲ願ハナケレバナラナイコトダト思ヒマス、此ノ法案ヲ實施スル場合ニハ、無論此ノ法案ノ趣旨ハ非常ニ結構ナコトデアリマスルケレドモ、實際問題ニ當ッテ非常ニ困難ガ伴ヒハシ

定ヲ願フト云フヤウナコトニモナッテ行カ

ナイカ、斯ウ云フ風ニ思ヒマスノデ、其ノ點ハドウゾ主務大臣ニ於テ非常ナ御努力ヲ願ハナクチャナラヌモノダ、是ダケヲ私ノ考トシテ申上ゲマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ゴザイセヌカ

○男爵福原俊九君 調整委員會ノ問題ニ對シテ御質問ガゴザイマスガ……

○委員長(伯爵橋本實斐君) ゴザイママスレバ、ソレヲ御願ヒシタイト思ヒマス

○男爵福原俊九君 此ノ法案ハ、兎ニ角總テノコトヲ皆交通事業調整委員會ノ意見ニ依ッテ、詰リソレニ皆基クコトニナッテ居ル、調整委員會ト云フモノガ一番大事ナモノ、是ハ大藏男爵ガ前回モ御話ニナッテ居リマス、私共モ政府ノ委員會ト云フモノハ所謂御用委員會デアル、實ハサウ信ジテ居ル、又實際我々モ以前ニ度々其ノ委員會ノ委員ニナツタコトガアリマスケレドモ、大體其ノ政府案ガ決ッテ居ッテ、ソレヲ委員會ノ多數ニ依ッテ決メルコトニナッテ居ル、殊ニ此ノ交通關係、鐵道會議ノ如キハ、議會デ鐵道會議ニ掛ケナイト云フノデ、大分以前、其ノ手續ヲ採ラナイト云フノデ問題ニシタコトガアリマスケレドモ、併シ實際ハ鐵道會議ノ如キハ矢張り全ク御用委員會

デ、殆ドアッテ無キガ如シト云フヤウナコトデ、今日ノ鐵道會議ノ内容ハ私共能ク知リマセヌケレドモ、以前自分達ガ鐵道會議ニ出テ居タ時ニハ、大體政府ノ御用ト言ヒマスカ、形ニ於テハ實際上ノ各關係者、貴衆兩院ノ人ノ贊成ヲ得テヤツタコトニナッテ居ル、殊ニマア今議會ニ現ニ問題ニナッテ居ル電力法案ノ如キハ、昨年臨時電力委員會ノ如キモノガアッテ、ソレデ審議サレタ、ソレデ其ノ時ニハ以前ト違ッテ關係官廳ノ者ガ極メテ少クシテ、民間ノ所謂學識經驗ノアル者、又ハ電力ヲ消費スル者、無論需用者ノ如キ者モ入レテサウシテヤツタ、ソコデ大體多數ノ人ガ今日ノ電力法案ニハ贊成デアル、即チ輿論ガ大體贊成ダカラ斯ウ云フモノヲ出シテ來タト云フコトヲ殊ニ強調サレテ居ル、併シ此ノ内容ヲ聞イテ見ルト、矢張り元ハ逡信省ノ方カラ出テ來テ、サウシテ結局形ニ於テハ委員會ニ於テ多數ガ矢張り贊成ヲト云フコトヲ言ッテ居ラレマスケレドモ、マダ實際委員ニ列シテ居ラレタ方デモ十分了解シテ居ラス、マア政府ガヤルコトダカラ餘リ間違ッタコトハスマイト云フコトデ贊成シタ、段々我々聽イテ見テモドウモ能ク分ラヌ、殊ニ電力法案ノ如キモノハ實際ガ技術ニ關係シタコトデアリマ

シテ、ナカ／＼普通ノ者ニハ分ラヌ、サウ云フヤナ委員會ノ性質デアアルノデスカラ、現ニソレヲ見テ居ルノデスカラ、此ノ交通事業調整委員會ト云フモノガドレダケノ働キヲスルカ、結局矢張り私共ハサウ云フ委員會ニ依ラズニ、前回ニ申シマシタ所謂交通調查會ト云フヤウナモノヲ造ッテ、サウシテ直接其ノ責任ヲ取ッテ、本當ニ公益ノ爲ニヤルト云フ決心ガナケレバイカヌ、其ノ意味ニ於テ、此ノ交通調查會ガ出來テ來レバ宜イケレドモ、矢張り此ノ委員會ノ構成ヲ見ルト云フト、内閣總理大臣ガ其ノ首班デ、鐵道大臣ト内務大臣ガ副會長、矢張り一元的ニ拵ヘテアルケレドモ、實際ハ二元的デアルカラシテ、矢張りナカ／＼之ヲ造ッテモ、實施ノ上ニ於テハ非常ニムヅカシイト思フ、此ノ委員會ダケハサウシナイト實際言ハレルガ、此ノ委員會ノ官制ノ草案ヲ見テモ、別ニ今迄ノ委員會ノ官制ト餘リ違ハヌノデスガ、是レダケノ重要ナ委員會ハ、今迄ノ委員會ト違フト云フコトニ對シテ、具體的ニ何カ、例ヘバ委員ヲ選ブニハドウ云フ者ヲ選ブトカ、或ハソレヲドウスルトカ云フヤウナ、何カ當局ノ御決心ナリ、或ハ具體的ニ違ッテ居ル今迄ノ他ノ委員會ト違ッテ居ル點、其ノ點ヲ詳シク承リタイト思

ヒマス

○國務大臣(中島知久平君) 兎ニ角此ノ調整委員會ハ所有權ノ問題ニ關スルコトヲ色々御審議ヲ願フノデスカラ、ドウ云フ人ヲ選ブト云フコトヲ決メテ置ク譯ニハ行キマセヌケレドモ、兎ニ角學識經驗ノ外ニ、公正ニシテ人格崇高ナ人ヲ御願ヒシテ、色々ナコトニ囚ハレズ全ク公正ニ裁斷シ得ルヤウナ方ヲ御選ビシテ御願シヨウト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○男爵福原俊九君 公正ト云フ言葉ガ誠ニ私ハムヅカシイノデ、公正ト云フ實際所謂神力佛ミタヤウナ公正ト云フコトハ、人間ニハ出來ナイ、ソレダカラ今ノ大臣ガ公正ト見ラレテ居ル人選デモ、又次ノ大臣ガ見タ公正ト云フモノトハ違フト思フ、ダカラドウシテモ、今度ノ其ノ實例ヲ申シマスト云フト、今度ノ詰リ電力委員會、調査委員會ノ人選デモ、ソレハ立派ナ人ガ皆居ラレル、私ハ今迄ノ委員會ヨリハ誠ニ人選ノ上ニ於テハ餘程考ヘラレタト思フケレドモ、實際ヤッテ見ルト云フ、マア／＼政府ノ言フコトダカラシテ、少々缺陷ガアッテモ宜シイト云フヤウナ關係ノ人ガ多イヤウデアリマス、ソレカラ矢張り初カラ政府案ガ無理ナ、詰リ非常ニ無理ナ政府案デアラナラバ、ソレハ

反對モシマセウケレドモ、大體ガ政府ノ案ニ贊成スルコトニナッテ居ルノデス、ソレダカラ所謂公正ナル選任ヲスルコトガ實際ニ於テハ行ハレヌコトデハナイカト思フ、從ツテ或程度、其ノ人選ノ範圍ヲ何カデ決メ、或ハ民間カラ採ル場合ニシテモ、民間ノ學識經驗アル者ト言ウタ所デナカ／＼多イノデス、誰ヲ採ルカト云フコトニナルト、矢張り自然中島鐵道大臣ガ若シ之ヲ人選サレル場合ニハ、矢張り一番知ッテ居ラレル方デ、大臣ノ知ッテ居ラレル中カラシテ學識經驗ノアル人格ノ高イ者、又他ノ者ガアレバ又其處ニ選ブ、ナカ／＼公正ニヤルト云フコトハ、其ノ言葉ダケデ實際ハ困ルト思ヒマスガ、實際問題デスカラ、私ハドウセイト云フ意味デヤナイノデスガ、其ノ邊ニ對スル何カ今迄ノ委員會ヨリモウ少シ内容ニ立チ入ッテ、御考ニナラヌト困ルト思フヤウナ氣ガシマスカラ……

○國務大臣(中島知久平君) 御意思ノ點ヲ能ク含ミマシテ、十分ニ注意シテ人選スルコトニ努メタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○男爵福原俊九君 モウ一ツ私ハ希望ガアリマスガ、併シソレモ實際ニ於テハ行ハレヌコトト思ヒマスケレドモ、矢張り私共ハ將來

行政機構ヲ段々革新シテ、サウシテ不統一、各省ノ不統一ヲ少クスル、サウシテ無駄ヲ排除スルト云フコトニドウシテモ行カナケレバナラヌト思ヒマスガ、此ノ委員會ガ將來交通省ノ中心ニナルト云フヤウナ意味ニ於テ、此ノ委員會ヲ組織サレルト云フ御考ハナイ譯デスカ、サウスルトマア結局今度ハ委員會ガ、鐵道大臣內務大臣ヲ指揮スルコトニナッテ、諮問機關デナイコトニナル、餘程ムヅカシイケレドモ、併シ交通ヲ纏メテ一ツニスルト云フコトハ、ドウシテモ遠イ將來デナイダラウト思フノデアリマス、其ノ點ニ對スル鐵道大臣ノ御所見ヲ尙此ノ際伺ッテ置キタイ

○國務大臣(中島知久平君) 交通ヲ統一シテ交通省ヲ設置スル、ドウ云フ風ニシタラ宜イカトカ、或ハ交通省ヲ設置スル方ガ宜イカト云フヤウナコトニ關シテハ、又別個ノ問題ニナリマスノデ、大體ニサウ云フヤウナ研究ガ進ンデ參リマシタ場合ニハ、其ノ爲ニハ又別個ノ委員會カ、審議會ノヤウナモノガ必要ニナッテ來ルデハナイカト思フノデアリマス、此ノ調整委員會ハ、大體ノ所此ノ調整法ノ發動適用ニ關スルコトヲ御審議ヲ願フト云フ建前ニナッテ居リマスガ、又此處ニ御集リニナッタ方々ガ、サウ云

フコト迄モ色々御意見ガアリマシテ、其結果更ニ他ニ交通審議會ノヤウナモノノ出來ルコトノ基礎ニナルヤウナコトガアルカモ知レマセヌ、大體ノ建前ハ此ノ調整法ノ範圍ニ於テ御審議ヲ願フト云フ考ヘ方ヲシテ居リマス

○八田嘉明君 他ノ條文ドレデモ質問シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 今ソレヲ御尋シテ、ソレカラ他ニ移リタイト思ヒマス、第二條ニ付キマシテハ他ニ御質疑ゴザイマセヌデスカ、御質疑モ大分昨日来出テ居リマスカラ、然ラバ第二條ノ御質疑ハ一應是デ打切りマシテ、他ノ第三條以下順次御質疑ガアレバドウゾ……

○八田嘉明君 御差支ガナケレバ私伺ヒマス、只今交通事業調整委員會ノ御話ガアリマシタガ、極ク簡單デ宜シウゴザイマスガ、此ノ交通事業調整委員會ハ、大臣ノ御話ヲ伺ヒマス、此ノ法ヲ主トシテ十分ニ或問題ヲ研究スル、ソレニハ何レ政府カラ、サウ詳シクナクトモ、相當ノ全貌ノ分ルヤウナ原案ト申シマスカ、サウ云フヤウナモノガ出ルノデヤナイカドウカ、或ハ伺ッテ居リマスルト、サウ云フモノモマアナイ、政府カラハ積極的ニハ出ナイ、デ參考資料位

ニ止メテ、其ノ交通事業調査委員會ニ於テドウシタラ宜イカト云フコトヲ研究スルヤウニモ伺ヘルノデスガ、私ハドチラデモ結構ダト思ヒマスガ、チョット其ノ所ヲドッチノ方ニ、ドッチカト云フ區分ヲスレバドッチダ、甲カ乙カト云フコトヲ伺ヘレバ宜イノデス、氣持ダケ伺ヘバ宜イノデスガ……

○國務大臣(中島知久平君) 是ハ調整スベキ對象物ト云フカ、會社其ノ他ニ對スル難易ガアラウト思ヒス、色々ナ事業ガアラウト思ヒマスカラ、極ク簡單ナモノハ大體主務省ノ方デ原案ヲ作ッテ御諮リスル場合ガアラウト思ヒマスガ、非常ニ困難ナ複雑シタル場合ニハ、矢張り何等ノ案ヲ持タズニ、委員等ノ方デ色々御審議ヲ願ッテ、最善ノ所ヘ持ッテ行クト云フヤウナ取り方モヤル場合ガアラウト思ッテ居リマス、ソレハ難易、色々ナ事情ニ即應シテヤッテ行クヤウニナラウト考ヘテ居リマス

○八田嘉明君 御尋ニ對スル御答ハソレデ結構ト思ヒマスガ、能ク分リマシタガ、問題ハ一ツノ例ヲ取ッテ、或例ヲ取ッテ見デモ、ドッチカニ仕事ガ吸收サレルカト云フコトガ大キナ問題デアリ、又價格ト云フカ、物質上ノ問題ガドウナルカト云フコトガ、要スルニ問題デアル、ソコラ邊ノ所ガ此ノ調

整委員會ニシマシテモ、大臣ガ裁定サレルニ於テモ非常ニムツカシイ問題ダト考ヘテ居リマスガ、何レ之ニ付テハ政府ニ於カレテ十分御用意ノコトト考ヘマスルノデ、其

モ全ク事業調整委員會ノ意見ヲ主體トシ、主トシテ聽イテソレカラ大臣ガ其ノ處分ヲ考ヘル、サウ云フノデアリマセウカ

一貫シナイト言ヒマスカ、少シ弱イヤウナ氣ガ致スト云フヤウナ氣持デ今伺ツタノデ、アトハ御尋ネ致シマセス

幹線及ビ國防上必要ナルモノヲ除イデハ、進ンデ参加スルンデアルト云フコトニ御述ニナツタノデ、其ノ通りダト思フノデアリマスガ、分ツテ居リマシタガ、私ハ幹線ト云フ

ノ點ハ更ニ進ンデハ承ラスコトニ致シテ置キタイト思ヒマス、次ニモウ一言飛ンデ伺ヒタイノハ第十二條ニ衆議院ニ於テ「交通事業調整委員會ノ意見ヲ徵シ」ト云フコトガ入ッ

別ニサウドツチニト云フ風ニ決メテ置クコトハ困難ダト思ヒマス、非常ナ難問題ニ遭遇シタヤウナ場合ニハ、調整委員會ノ意見ヲ參考ニスル場合モアリマセウガ、然ラザ

シマシテハ、此ノ調整委員會ノ意見ヲ徵シナクトモ宜カラウト云フ考デ、此ノ原案ヲヤツテ居ッタノデアリマスガ、衆議院ノ方デハ、此ノ色々ノ裁定トカ命令トカ云フモノ

モノガ他方ニ吸收サレルナラ、國有鐵道ノ幹線ガ他ノ方ニ吸收サレル場合ニハ、是ハイケナイト思ヒマス、併シナガラ幹線ノ方

テ居ルノデアリマスガ、私ハ一向例ヲ知リマセスガ、或主務大臣ガ、決ツタモウ規定サレテ居ル所ノ法規ニ基イテ、サウシテ之ニ

ル限リハ大體原案ノ御審議ヲ願フト云フコトニシテ宜イノデヤナイカトモ思ッテ居リマス

ガ調整委員會ノ審議ノ結果出ルノデアルカラ、其ノ結果ニ對シテ色々ノ罰則ガ行ハレルコトニナルノデアルカラ、此ノ罰則ニ對

趣旨、法案ノ趣旨ニ副フモノデアアル、斯ウ考ヘル、ソレカラ又國防上必要ナル省線ノ

違反シタル者ヲ處分スル場合ニ、何等カ其ノ間ニ於テ此ノ諮問機關……決議機關デナ

氣持ダケヲ……質問ヲ申上ゲタ氣持ヲ申上ゲマスレバ、最初十分慎重ナル態度デ、其ノ

シテモ、矢張り此ノ命令ノ發動ノ本ニナツタ調整委員會ノ意見ヲ徵スルト云フ方ガ穩當

此ノ法案ニ依ツテ省線ガ吸收スルト言ヒマスカ、或ハ省線ガ参加シタツデモ宜イ場合ガ

イ所ノ諮問機關ト云フヤウナモノヲ經テ、サウシテ處分ヲナスト云フ例ガゴザイマセ

ウカ

アリマシテ、ソレデ政府トシテハ、貴族院ノ方デ若シ衆議院ノ修正ヲ御承認下サルナ

アルンデヤナイカ、必ズシモ幹線デアアルガ故ニ、省線ノ幹線ノ部分ハ絕對ニ之ニ關係ナ

○政府委員(鈴木清秀君) 小運送業法ニ於キマシテ、小運送ノ免許ヲ取消シマス場合

ニ於キマシテ、其ノ委員會ニ諮問スルコトガアリマス

有ツテ居ル譯ナンデアリマス

防上必要ナル線ハ民間ニモアルト思フ、日本ノ鐵道ハ元來ガ國有デアアル、「鐵道ハ國有

○八田嘉明君 サウ云フ場合ニハ何カ、是ハ少シ立入ツタ御尋デアリマスガ、先程ノ委

員會ト關係スルノデスガ、大臣ガ原案ヲ示サレテ唯ソレヲ「パス」スルダケノコトニナ

ハ法文ニハナイケレドモ、國有鐵道ハ進ンデ之ニ参加スルンデアル、但シ特別ノモノ、

間達ナイ、從ヒマシテサウハッキリト、幹線

ハ、私ハ考ヘルノデアリマスガ、矢張り是

於テ出來ルモノダト思フ、ソシテ更ニ調整委員會ト云フ所ニ意見ヲ徵シニ來ルト云フ

即チ大臣ノ御述ニナリマシタル所ニ依ルト

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

……若シ此ノ法文ガ正シイノデアアルナラ

デアルガ故ニ是ハ絶對ニ關係ガナイ、國防ニ關係アル線デアルカラ之ニ關係ガナイト云フコトハ、サウハッキリ事實ニ於テハ言ヒ得ナイ、寧ロ或ル場合ニ於テハ、國防上必要ナル線ノアル地域デアリマシテモ、例ヘバ或港ノ近所ニアル私線ノ如キハ吸收シテソレヲ半官半民ニ移ストカ、或ハ民營ニ移ストカ、國營ニ移ストカ云フコトガ、此ノ精神トシテハ當然デハナイカ、大臣ノ御氣持ハ分リマスガ、私ハサウ云フ氣持デモウ少シ之ヲ廣ク、何デモ斯ウ云フモノニ副フモノダッタラバ、事實ニ依ッテ審議サレルノデアリマスカラ、大臣ノ諮問機關トシテ、此ノ交通調整委員會ナルモノガ十分ナル審議ノ出來ルモノデアリマスカラ、サウ何ハ除クト云フコトデナクテモ實際必要ノナイモノハ除ケラレルノデハナイカ、斯ウ考ヘラレルノデアリマスガ、大體サウ考ヘテ宜シイノデアリマスカ

ニ於テハ矢張り進シテ參加シテ行キタイ、斯ウ云フ希望ヲ持ッテ居リマス
○八田嘉明君 有難ウゴザイマシタ、是デモウ濟ミマシタ

張リ大都市ト云フモノガ先ヅ中心ニナッテ來ルダラウト思ヒマスシ、又最モ困難デアリ、最モ此ノ調整法ノ運用ヲシテ效果ノ舉リマスモノハ大都市ノ交通統制ト考ヘルノデアリマス、從ッテ學識經驗者ト云フ中ニモ、市民生活ノ立場ニ對スル十分ナル理解ヲ持チ、又意見ヲ持ッテ居ルヤウナ人ガ相當數網羅サレマセスト、調整委員會ノ決議ガ公正ヲ失スルヤウナ傾キニナルコトヲ心配致スノデアリマス、勿論學識經驗者或ハ貴衆兩院議員ノ中ノ各、適任者ヲ、今大臣ノ仰セラレタヤウニ御選ビニナルト云フコトヲ確信致スノデアリマスガ、殊ニ此ノ交通統制ガ大都市ニ中心トシテ働キカケラレルコトガ多イ點ヲ考ヘテ見マス、此ノ委員會ノ構成ニ付キマシテモ、サウ云フ大都市關係ノ交通アタリニ非常ナ關心ヲ持ッテ居ル人達モ網羅サレルヤウニ御心組ガアルデアリマセウカ、ドウデアリマセウカ

シマシテ、是ハ私ノ意見ニナルカモ知レマセスケレドモ、尙大臣ノチョット御考ヲ伺ッテ見タイト思ヒマスガ、今丸山サンカラノ御話デ交通事業ニ經驗ノアルオ方ヲ此ノ委員ニ選バレルノデヤナイカト云フ御話アリマシタガ、是ハ私ハ第三者ノ全ク關係ナイ立場カラ判斷シテ見タイト思フノデアリマス、斯ウ云フ委員會ハ公正デナケレバナラスト云フヤウナ方面カラ見マスと云フト、無論經驗ノアルコトハ必要デアリマスケレドモ、實際ニ事業ニ携ッテ居ルト云フ人ヲ此ノ委員ニ選ブト云フコトハ、非常ニ利害關係ノ多イ事柄デアリマスカラ、全クサウ云フ關係ナイ學識經驗ノアル人ヲ委員ニスルト云フコトガ必要デヤナイカ、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘルノデアリマスケレドモ、是ハ多少意見ニナルノデアリマスケレドモ、一應大臣ノ御考モ伺ッテ見タイト思ヒマス

○國務大臣(中島知久平君) 御説ノ通りデアリマシテ、先日來申上ゲテ居リマスノハ、幹線ノ一部ト或ハ國防上必要ナルモノデ矢張り國有鐵道ガ持ッテ居ル方ガ宜イト云フヤウナモノハ、之ヲ民間ノ經營ニ手放スト云フコトニナルト云フ意味ニ於テハ參加ガ出來ナイノデアリマスケレドモ、他ノ形式

○丸山鶴吉君 先程交通事業調整委員ノコトデ福原男爵カラ色々御尋ガアリマシテ、御答ノ點ハ了承致シテ居ルノデアリマスガ、大臣ノ御説明ニ依リマスト委員トシテハ貴衆兩院議員、學識經驗者、關係官廳高等官等ヲ以テ組織スルンダ、又地方ノ事情ニ通曉シタ人ヲ臨時委員トシテ、地方ノ特殊事情ヲモ十分參酌スルヤウナ仕組ミニシタイト云フ意味デアリマスガ、大體是デ了承致スノデアリマスガ、從來鐵道會議其ノ他ノ事例デ見マス、貴衆兩院議員ノ中デモ、或ハ學識經驗者ノ中デモ、勿論是ハ鐵道ニ關スルコトデアリマスカラ、鐵道關係ノ人カ曾テ鐵道省ノ役人ヲサレタ人、サウ云フ人ノ數ガ非常ニ多イ、私ハ是ハ自然ノ成行キデモアラウト思ヒマスガ、今回ノ交通事業ノ調整委員會ノ立場ヲ考ヘテ見マス、ドウセ私設ノ鐵道ヲ經營サレテ居ル關係ノ深い方ニモ矢張り委員ノ中ニアリマセスト、事情ガ十分徹底シナイコトモ多カラウト思フノデアリマス、又此ノ交通調整ヲ御ヤリニナル順序ヲ考ヘテ見マスレバ、ドウモ矢

○國務大臣(中島知久平君) 調整委員會ノ構成ニ付キマシテハ、色々ノ角度カラ見テ、是モ必要、アレモ必要カト思ヒマスガ、能ク内務省其ノ他トモ御相談ヲシテ、人選等ニ付テハ出來ルダケ慎重ニ考慮シテ見タイト考ヘテ居リマス

○國務大臣(中島知久平君) サウ云フ所ハナカ／＼ムジカシイコトダト思ヒマスガ、又色々ノ方面カラ考慮シマシテ、先ヅ是ナラバ裁定其ノ他ニモ完全ニ行ケルシ、又只今御説ノヤウナ弊害モナクテ濟ムト云フヤウニ、色々ノ角度カラ研究シテ最善ヲ期シタイ、斯ウ申上ゲル以外ニハ方法ハナイト思ヒマス

○子爵秋田重季君 是ハドウモ意見ニナリマスガ、唯各ノ考ニ依ルコトデアリマスカラ、強ヒテ其ノ以上伺ハウトハ思ヒマセヌ

○侯爵西郷從德君 是ハ何箇月位掛ッテ實施ナサル御考デアリマスカ、早クヤルト云フコトニナレバ會社ノ方モ思切リモシ、時局上石油ニモ宜イノデアリマス、之ヲグズグズヤルト云フコトデアリマス、近頃田舎ナドニ行ッテ見マスルト、「ダットサン」ノ「タクシー」ト言ウテモ、實ハアレハ乗合デ、溫泉場カラ通ッテ來タリシテ非常ニ停車場ノ前ガ混雜スル、マア此ノ法律ガ出來ルカラヤレルダケハヤルト云フコトニナルト、石油ノ儉約ニモナラズ、自動車ノ方カラ申シマシテモ非常ニ困難スル、此ノ邊チヨット伺ヒタイ

○國務大臣(中島知久平君) 此ノ法律ガ公布サレマスレバ、直チニ行ッテ行クト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質問ゴザイマセヌカ

○男爵福原俊九君 段々御説明ヲ聽イテ、條文ナドノ書キ方ナドモ聽イタガ、強制的ニ統制サレルト云フコトデアルケレドモ、併シナガラ一面ニ於テ餘程國民ノ公衆ノ權

利ヲ認メテ、私共サウ云フ御苦心ニナッテ居

ル點ハ誠ニ多トシテ居リマスガ、ケレドモドウシテモ矢張り、今言フ通りノ法律ヲ直グ施行スル、今日直グヤッテ貫ハナケレバナラスト思フ、ソレデナクテモ、今日此ノ國內ノ思想的ナ非常ナ相剋ガアリ、殊ニ戰後ト言ヒマセウカ、或ハ平時ト云ッテモ「ソヴィエット」關係ノ赤イ思想ガ非常ニ蟻ッテ居ルカラ、此ノ法律ヲ實施スル上ニ於テハ餘程御考ニナラスト、所謂赤イ思想ヲ持つテ居ル者ノ材料ニナル、國內ノ相剋ヲスル材料ニナル、其ノ點ニ對シテハ鐵道省トシテ御考ニナッテ居ルト思ヒマスガ、今迄ヨリ思想的方面ニ十分御注意ナラナケレバナラスト思ヒマスガ、其ノ點ニ對シテ大臣カラ御決心ノ程ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(中島知久平君) 此ノ法律ノ趣旨ハ、要スルニ公衆ノ便益ト云フコトト、事業經營者ノ現在ノ經濟的ノ苦痛ヲ取除イテ公益ヲ増進スルト云フ所ニアルノデアリマシテ、而モ此ノ法律ヲ出ス迄ノ徑路ハ、寧ロ事業經營者、或ハ其ノ他ノ公共團體カラ、多年ニ互ッテ何カ調整ヲスル工風ヲシロト云フヤウナ色々ノ建議陳情等ガアリマシタノデ、大體此ノ機運ハ熟シテ居ルト思ッテ居ルノデアリマシテ、先ヅ出來得ルナラバ

自治的ニ調整ヲヤラセル、出來得ナイ場合ニ、已ムヲ得ザル場合ニ、此ノ法律ノ命令トカ罰則トカト云フヤウナコトヲ出シテ行キタイト云フヤウナ考デアリマスルカラ、成ルベク無理ノナイヤウニヤッテ行キタイト云フ考デ居リマス

○男爵福原俊九君 大體大臣ノ御答デ満足致シマス、又連日政府委員ガ御説明ニナッテ居ル其ノ御説明ノ中ニモ、今大臣ノ御氣持ノアル所ハ含マレテ居ッタノデアリマスガ、唯殊ニ私共感ジテ居ルコトハ、此ノ議會ニ於テ電氣法案ガ非常ニ或意味ニ於テ相剋ヲ激増シテ居ルヤウナ風ニ見エマスガ、是ハドウカト云フト、最初ノ臨時電力委員會ニ於テ十分ニ意ヲ盡シテ居ラス、皆ニ解ッテ居ラス、矢張り斯ウ云フ場合ニハ、此ノ會社ノ合併ニシテモ、事業ノ調整ニシテモ、或ハ其ノ他第二條ノ問題ヲ御ヤリニナル場合ニ、十分ハッキリ分ルヤウニ、公益上斯ウセンケレバナラスト云フコトヲ皆ニ能ク分ルヤウニ常識デ分ルヤウニ、當局者ハ分ッテ居ッテモ一般ノ者ガ分ラヌトイケヌカラシテ、是ナドハ適當ナ方法ニ依ッテ十分解セラレルヤウニ尙御注意ヲ願ヒタイト云フコトヲ希望致シテ置キマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ゴザイマセヌカ……御質疑モナイヤウデゴザイマスガ、モウ御質疑ハナイデセウカ……ソレデハ御異議ナケレバ本案ニ付キマシテノ質疑ハ是デ打切りタイト存ジマス

○子爵秋元春朝君 質問ヲ打切ルコトハモウ少シ御見合セヲ願ヒタイト思ヒマス、實ハ省營自動車其ノ他一路線一營業ト云フヤウナ參考書ヲ今頂戴シタバカリデアリマス、實ハ少シ熟讀サセルダケノ餘裕ヲ與ヘテ戴キタイト思ヒマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 秋元子爵カラ只今御意見ガアリ、委員長モウッカリ致シテ居リマシテ、材料ヲ御要求ニナッテ居ッタコトヲ失念シテ居リマシタ、ソレヲ十分御研究ヲ戴キマシテ、ソレデハ更ニ質疑ヲ續ケルコトニ致シマス……御異議ガナケレバ今日ハ此ノ程度デ散會ヲ致シタイト存ジマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 次回ハ若シ日本會議ガゴザイマスレバ、明日午前十時カラ開會致シタイト思ヒマス、明日日本會議ガゴザイマセヌケレバ、火曜日午前十時カラ開會致シマス

午前十一時五十五分散會
出席者左ノ如シ

委員長 伯爵橋本 實斐君

副委員長 男爵近藤 滋彌君
委員

鐵道省工務局長 阿曾沼 均君
鐵道省經理局長 池井 啓次君

侯爵西郷 從德君

侯爵中山 輔親君

子爵曾我 祐邦君

子爵秋元 春朝君

子爵秋田 重季君

永田秀次郎君

男爵福原 俊丸君

男爵大藏 公望君

八田 嘉明君

藤沼 庄平君

丸山 鶴吉君

吉田羊治郎君

鈴木 幸作君

松本勝太郎君

風間八左衛門君

大西虎之介君

國務大臣

鐵道大臣 中島知久平君

政府委員

內務政務次官 勝田 永吉君

內務省計畫局長 松村 光磨君

鐵道政務次官 田尻 生五君

鐵道省監督局長 鈴木 清秀君

鐵道省運輸局長 山田新十郎君

昭和十三年三月二十二日印刷

昭和十三年三月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局